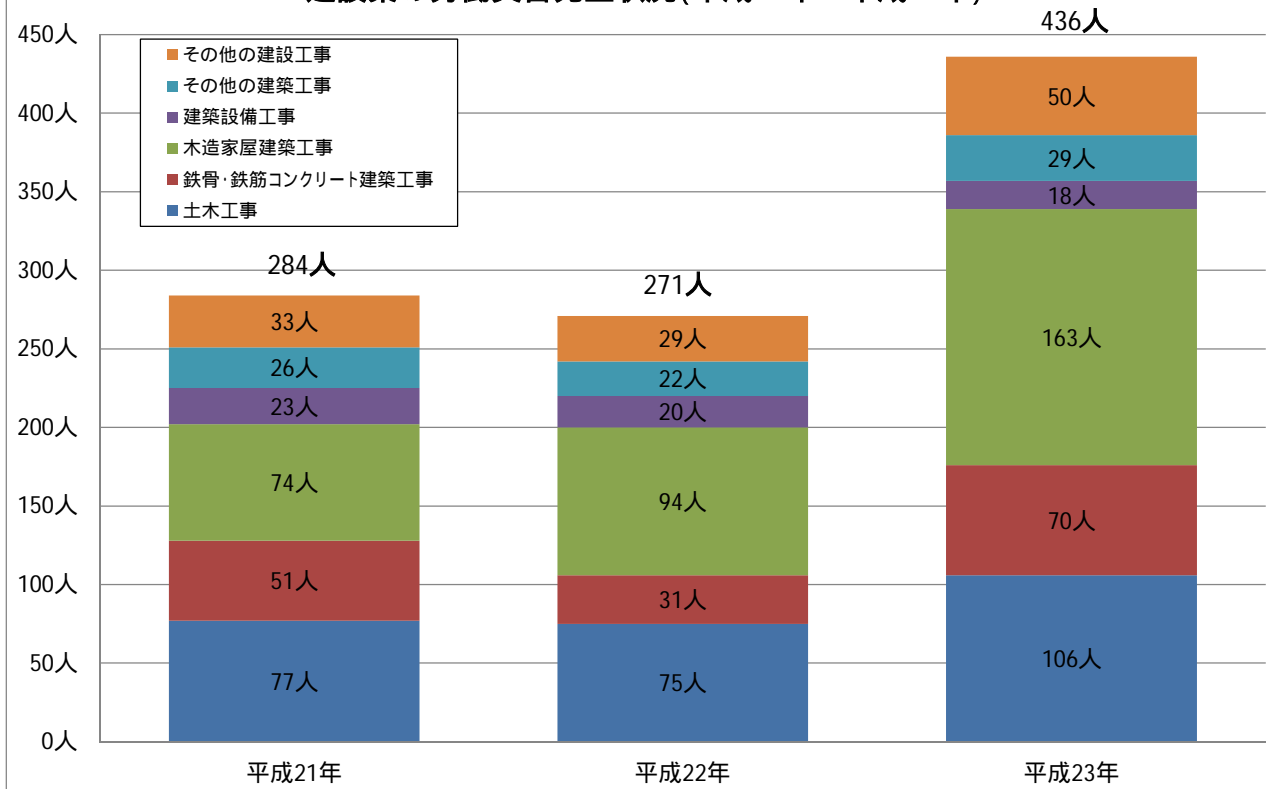
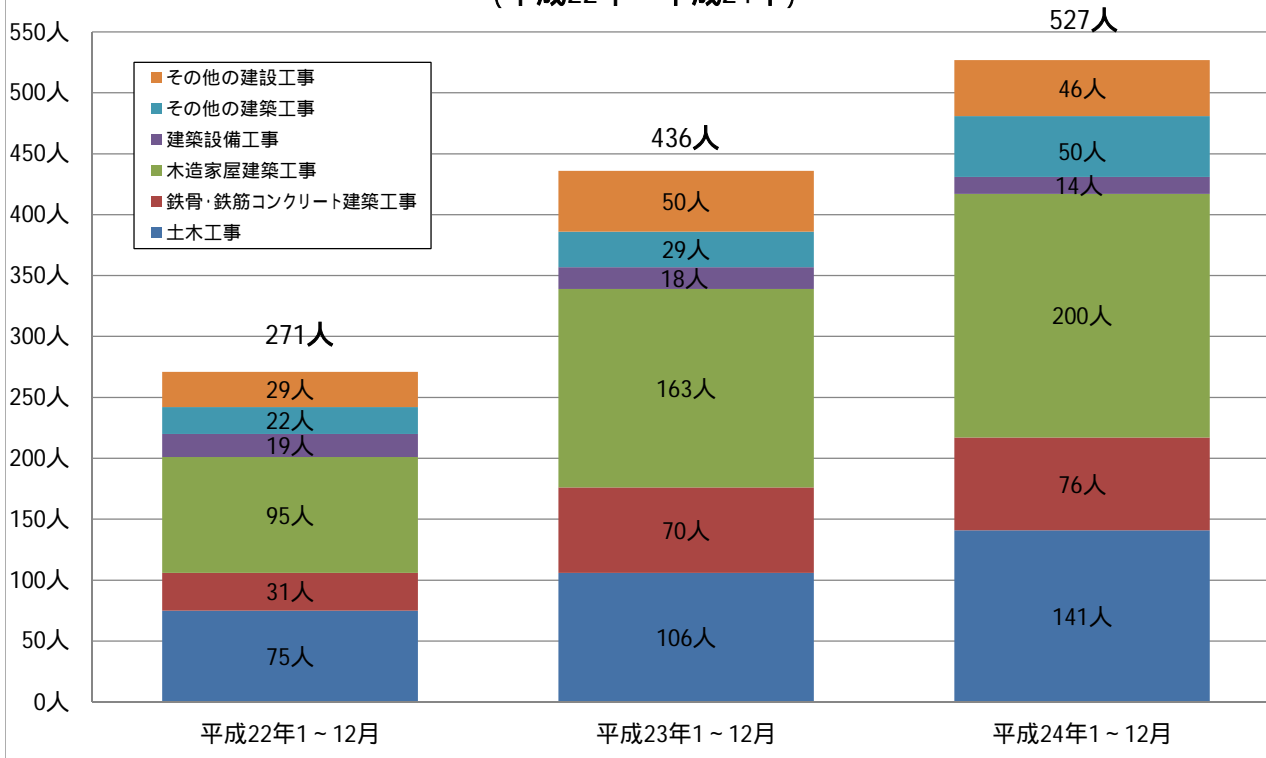


建設業の労働災害発生状況(平成21年～平成23年)



建設業の労働災害の発生状況 (平成22年～平成24年)

平成25年3月31日確定



* 1～12月の状況はそれぞれの翌年3月末日現在の確定値です。

1 平成24年の建設業の労働災害は、対前年同期比で20.9%増、対22年比では94.5%の大幅な増加となっています。

2 平成24年の建設業の月ごとの発生状況は、1月57人、2月45人、3月47人、4月40人、5月39人、6月47人、7月43人、8月34人、9月47人、10月45人、11月41人、12月42人となっております。

3 特に、木造家屋建築工事(解体工事や改修工事を含む。)での労働災害が、依然として多発しているほか、震災により被害を受けたインフラ等の本格復旧に伴い、土木工事での労働災害も増加しています。